



## 中央会事業より

### 中小企業組合の今後の在り方について学ぶ

～組合役職員スキルアップセミナー～

本会では、組合役職員のスキルアップを目的に、毎年様々なテーマを設定し、各分野に精通した専門家を講師に招いた「組合役職員スキルアップセミナー」を開催しています。

8月8日(火)、秋田市の「ホテルメトロポリタン秋田」において第1回セミナーを開催し、組合役職員27名が出席しました。

第1回テーマである「中小企業組合を取り巻く環境と今後の在り方」について、講師の明治



[森下教授]

大学政治経済学部教授の森下正氏は、「人口減少やグローバル経済化など外部環境は著しく変化するなか、これからは社会性の高い中小企業・組合を目指さなくてはならない。地域社会に選ばれる組合になる

ことは、組合員企業の繁栄にも繋がる。また、①感謝され、応援される運営、②期待(予想)以上の感動を与える運営、③拡大よりも充実(手間暇かける)の運営に取り組むことにより、利害関係集団が幸せになる組合を目指して欲しい。」と話すなど、事例を交えた講演に、参加者は熱心に耳を傾けていました。

なお、第2回・第3回セミナーは次の内容のとおり開催します。組合役職員の皆様のご参加をお待ちしております。

[第2回： 9月26日(火) 午後2時～5時]

課題解決のためのアイデアの導き出し手法

[第3回：10月24日(火) 午後2時～4時]

効率的な情報発信の手法について

～SNS等のツール活用とセキュリティー対策～

〈お問い合わせ先：商業振興課 ☎018-863-8701〉

### 官公需の受注拡大に向けて

～官公需受注対策懇談会～

8月25日(金)、秋田市の秋田キャッスルホテルにおいて、官公需受注対策懇談会を開催しました。

本懇談会は、官公需の受注機会の拡大に向けて毎年開催しており、今年度は指定管理者をテーマに設定し、富山県砺波市の庄川峡観光協同組合の事例について学びました。

講師を務めた川崎和夫副理事長からは、組合が指定管理業務を行うに至ったプロセスや苦労した点などを交えながら、「指定管理業務の遂行にあたって大切なことは、絶対的なリーダーを据えることである。志を共有する仲間と困難を乗り越えられれば、道は必ず開けると信じている。指定管理業務を行うまでは親睦団体に過ぎなかった組合が、行政機関等の協力のもとで今日まで至ることができた。新しい収益事業の1つとして参考にしていただきたい。」との話があり、参加者は熱心に聞き入っている様子でした。



[庄川峡観光(協)川崎副理事長]

引き続き、秋田県建設部建設政策課ならびに秋田県出納局総務事務センターより、発注・入札等の状況等について情報提供がなされたあと、官公需受注に向けた要望・意見を伺うための懇談を行いました。今回寄せられたご意見・ご要望につきましては秋田県官公需受注対策協議会と連携し、行政機関への要望に繋げていく予定です。



[懇談会の様子]

#### <お知らせ>

今年度、本会事業で支援を行いました協同組合大湯温泉観光協会(八重樫學理事長)が平成30年4月オープン予定の観光拠点施設「湯の駅おおゆ」の指定管理者の指定候補者として鹿角市より選定されました。

正式には9月の市議会での議決をもって指定となる予定であり、指定管理者として今後の組合活動が大いに期待されます。

## ■中央会会長賞は「あきた美人ピクルス三種じゅんさい」に決定

～あきた食のチャンピオンシップ2017～

7月13日(木)、秋田市の「秋田テルサ」において、「あきた食のチャンピオンシップ2017」の表彰式が開催されました。

「あきた食のチャンピオンシップ」は、秋田の新しいお土産や特産品の開発を目指し、秋田県が毎年開催しているもので、食品部門に56社より全70点、工芸部門に14社より全23点が出品され、佐藤勘六商店(にかほ市)の「いちじく甘露煮 山ぶどう仕立て」が食品部門金賞(秋田県知事賞)、秋田・川連塗 寿次郎(湯沢市)の「ぐい呑み 縄文」が工芸部門金賞(秋田県知事賞)を受賞しました。

また、食品部門奨励賞(秋田県中小企業団体中央会会長賞)には、合同会社地域とともに(松井範明社長)の「あきた美人ピクルス三種じゅんさい」が選ばれ、松井社長は「このたび賞をいただけたことが、秋田県の皆様に商品を知っていただくきっかけとなりました。当商品は、保存料や着色料を一切使わず、生じゅんさいのプルプル感を残しました。地元の方が食べる「つる」や「つぼみ」も入っていて、変わった食感も楽しめます。調理をせずすぐに食卓に出せるという手軽さも特長です。今後は、県内の販売店はもちろん、全国の百貨店やスーパー、こだわりのお店など販路を拡大していきたいと思っております。県外にいる秋田県の皆様にも

故郷の食品として手に取っていただきたいです。」と話しており、今後の販路展開が期待されます。

なお、受賞商品は、秋田市のあきた県産品プラザ(アトリオン内)などで販売されるほか、本会事務所入口横のショーケースにも展示する予定でありますので、本会までお越しの際には是非ご覧ください。



あきた美人ピクルス三種じゅんさい  
【秋田県中小企業団体中央会会長賞】

## 新理事長紹介

役員改選により、下記の方々が新理事長に選出されましたので、ご紹介します。

**秋田県生コンクリート協同組合(秋田市)**  
理事長 佐藤 健二さん

組合員名：秋田中央生コン株式会社  
役 職：代表取締役  
改 選 日：平成29年6月29日

**湯沢米商協同組合(湯沢市)**  
理事長 齊藤 昭宏さん

組合員名：齊修商店  
役 職：代表  
改 選 日：平成29年8月2日

## ■組合ロゴマークを制定 ～秋田県花卉小売商業協同組合～

秋田県花卉小売商業協同組合(佐藤政則理事長)では、今年度、組合のロゴマークを新たに制定しました。佐藤理事長は「花で幸せな気持ちになれるようにという思いを込めてロゴマークを作成しました。店頭でシールを貼ることで、組合加盟店であることをお客様に伝えるツール



【佐藤理事長】

として活用しながら、花を飾るというゆとりある生活の提案を通じて、お客様に信頼いただける店舗となれるよう組合全体で取り組んでいきたいです。」と話しており、今後の組合活動にも期待されます。



【ロゴマーク】

人事異動のお知らせ

【秋田県中小企業団体中央会】(8月3日付) ※( )は前職

総務企画部総務企画課主事(事業振興部工業振興課主事) 藤嶋 樹里

満タン&灯油プラス1缶運動に御協力ください！ ～秋田県石油商業協同組合～

秋田県石油商業協同組合(西村紀一郎理事長)では、9月1日(金)から「満タン&灯油プラス1缶運動」を組合員のガソリンスタンド345カ所にて実施します。

ドライバーや各家庭が、日頃から大規模災害に備えて、「車のタンクは満タン」に、「灯油は多めの軒先在庫」を心掛けるよう習慣づけることで、世帯個々の災害対応力は格段と高まります。本取組は、災害に備えるという観点から、全国

の約2万3千のガソリンスタンドが参加することで、ドライバーや国民の「安心・安全」に繋げることを目的に、今年から全国一斉に開始されます。

最寄りのスタンドでのぼりやポスターをお見かけの際は、本運動へ是非ご参加ください。



[ポスター]

中小企業組合士になろう！！ ～中小企業組合検定試験のお知らせ～

全国中小企業団体中央会では、中小企業組合役職員の資質向上と組合士制度の普及を目的に、来る12月3日(日)に中小企業組合検定試験を実施します。

本試験に合格し、組合等で3年以上の実務経験を有する方は、全国中小企業団体中央会から組合運営のエキスパートである「中小企業組合士」として認定されます。

願書の受付期間が10月13日(金)までとなっていますので、受験を希望される方はお早めにお申し込み下さい。

- 試験科目：「組合会計」、「組合制度」、「組合運営」
- 試験日：平成29年12月3日(日)
- 試験場所：秋田県社会福祉会館  
(秋田市旭北錦町1-5)
- 受験料：5,000円(一部科目免除者は3,000円)

今年度も「受験対策講座」を実施します

本会では、試験前の受験対策講座を下記により実施します。本講座は、組合事務局の資質向上や日常業務の参考となる内容となっていますので、組合役職員の皆様におかれましては、是非ご参加下さい。

- ◆開催日(予定)  
第1回：平成29年10月25日(水)  
第2回：平成29年11月15日(水)
- ◆開催時間(予定)  
両日とも 10:00～16:10

[お問い合わせ先]

本会 商業振興課 ☎018-863-8701

中央会職員コラム

本会では、皆様に中央会の職員をより身近に知っていただくため、「中央会職員コラム」を連載しております。どうぞご覧下さい。

本年度より採用となりました、総務企画課の岡田です。今年3月に青森県の弘前大学を卒業し、地元秋田に戻って参りました。

学生時代はバントフリングというスポーツに中学・高校の約6年間熱中し、その反動で大学ではあまり体力を使わない書道を始め、省エネな大学生活を過ごしてきました。現在も休日は大学時代の省エネ生活を引きずりつつありますが、良い気分転換になるような新たな趣味を模索中です。

日々の業務においては、会員組合の皆様と直接お会いできる機会は多くはありませんが、自己啓発に繋がる資格の取得などを継続して行うことを心がけ、後に何らかの形で貢献することができるような土台作りをしていきたいと考えています。

まずは、中小企業組合士資格の取得を第一の目標とし、中央会職員として必要な知識を身につけ、実務経験を積み、スキルアップに励むつもりです。

また、今後意識して取り組みたいことは、「思考力を高めること」です。期日を意識して計画を立てることや、その場の状況に即して臨機応変に計画を変更するなど、日常生活においても思考を働かせなければならない状況に直面することはよくありますし、うまく物事が進まなかった場合であっても、まずは思考を働かせて原因を追求し、打開策を考えることが重要になります。普段から思考力を高めることを心がけ、日々の業務を効率的かつ円滑に進めていくことができるようにしていきたいです。

社会人生活も5ヶ月目となりました。今後も私ができるべきことは何なのかと常に思考を働かせながら、日々の業務に取り組んでいきますので、どうぞ宜しくお願い致します。



[記 総務企画課 主事補 岡田悠]